

大腸がん

85.7%

回収率 94.6%

No.	1	2	4	5	6	7	8	10	12	17	18	20	21
所属地区医師会	北部	北部	北部	北部	北部	北部	北部	北部	北部	中部	中部	中部	中部
施設区分	診療所	病院	診療所	診療所	診療所	診療所	病院	診療所	病院	診療所	診療所	病院	診療所
検診機関名	恩納クリニック	かなな病院	KIN放射線治療・健診クリニック	おくまクリニック	きんクリニック	やまだクリニック	もとぶ野毛病院	かじまやリゾートクリニック	北部地区医師会病院	みのり内科クリニック	よしクリニック	潮平病院	愛聖クリニック
遵守率	91.7%	87.5%	100.0%	95.8%	100.0%	69.8%	64.6%		100.0%	100.0%		87.5%	100.0%

1 受診者への説明	(1)	受診者にご覧の資料に関する資料を検査前に配布していますか？	83.4%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(2)	受診者に配布する資料として、市町村(集合契約の場合は地区医師会)から参考資料1の提供を受けていますか？	87.9%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(3)	受診者に配布する資料には下記の内容が記載されていますか？ ※検査後に資料を配布している場合や資料を配布していない場合は本設問は全て「×」とご回答ください。 ※参考資料1を配布している場合は本設問は全て「○」とご回答ください。		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
		a	便潜血検査陽性で要精密検査となった場合、必ず精密検査を受ける必要があること	83.4%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		b	精密検査の方法(検査の概要、精密検査の第一選択は全大腸内視鏡検査であること、全大腸内視鏡検査が困難な場合はS状結腸内視鏡検査と注腸エックス線検査の併用になること)	82.8%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		c	精密検査結果は市町村へ報告することに加えて、他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、その結果を検診機関が共有すること	83.4%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		d	検査の有効性(便潜血検査による大腸がん検診には死亡率減少効果があること)と、がん検診の欠点(がん検診で必ずがんを見つけれられるわけではないこと、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合があること)	83.4%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
e		検診受診の継続(毎年)が重要であることに加えて、症状ある場合は医療機関の受診が重要であること	83.4%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
f	大腸がんがわが国のがん死亡の上位であること	82.8%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
遵守率			83.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
2 検査の精度管理	(1)	検査は、免疫便潜血検査2日法を行いましたか？	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(2)	下記の項目について、市町村(集合契約の場合は地区医師会)と検診機関の間で書面を取り交わしていますか？ ※契約市町村が複数ある場合は、一つでも書面で取り交わしていない市町村があれば「×」と回答してください。		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	a	便潜血検査キットのキット名	79.0%	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	
	b	測定方法(手法もしくは自動分析装置法)	79.0%	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	
c	カットオフ値または検出感度	77.1%	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○		
遵守率			83.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	25.0%	25.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
3 検体の取り扱い	(1)	便潜血検査を自施設で行っていますか？ ②の回答を選択した場合は委託先名をご記入ください。 ①行っている→(3)～(9)についてお答えください。 ②行っていない→(2)～(6)についてお答えください。		/	2	2	2	2	2	2	2	1	2	2
	(2)	受診者から検体を回収してから検査施設へ引き渡すまでの間、冷蔵保存していますか？	96.8%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(3)	検診結果は少なくとも5年間は保存していますか？	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(4)	採便方法についてリーフレットや採便キットの説明書などを用いて受診者に説明していますか？	97.5%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(5)	採便後即日(2日目)回収を原則としていますか？(離島や遠隔地は例外とします)	98.7%	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	(6)	採便後は検体を冷蔵庫あるいは冷所に保存するよう受診者に指導していますか？	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(7)	検査施設では検体を受領後冷蔵保存していますか？ (受領後すぐに検査をしている場合は、○としてください)	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(8)	検体回収後原則として24時間以内に測定していますか？ (検査機器の不調、検査提出数が想定以上に多かった場合を除きます)	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(9)	検査の方法は、大腸がん検診マニュアル(2021年度改訂版、日本消化器がん検診学会刊行)に記載された方法に準拠していますか？ ※測定原理により様々な検査キットがあり、判定は機械による自動判定の他に目視判定がある。検査キットの使用期限を守ると共に、日々、機器及び測定系の精度管理に努めなければならない。	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
遵守率			98.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	87.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
4 システムとしての精度管理	(1)	受診者への結果の通知・説明は自施設で行っていますか？ ②の回答を選択した場合は委託先名をご記入ください。 ①行っている ②行っていない		/	2	2	1	2	2	1	1	1	2	2
	(2)	受診者への結果の通知・説明、またはそのための市町村への結果報告の期間について、番号でお答えください。 ※(1)で②(行っていない)とお答えした施設は、結果通知の委託先に確認してお答えください。 ①検体回収後2週間以内 ②検体回収後4週間以内 ③その他(検体回収後5週間以降)	94.3%	1	2	2	2	2	3	3	2	1	2	2
	(3)	昨年度(令和4年度)の貴施設の受診者数、要精検者数、精検受診者数、発見者数を市町村に報告していますか？ ※集合契約で地区医師会が事務代行し市町村への報告を行っている場合は、○と回答してください。	85.8%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(4)	要精密検査となった受診者の精密検査方法及び精密検査(治療)結果(内視鏡診断、生検結果、内視鏡的治療または外科手術所見、病理組織検査結果)※を把握していますか？もしくは把握する体制がありますか？ ※市町村が行う地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指す。 ※集合契約で地区医師会が事務代行している場合も、把握の体制の有無についてご回答ください。	81.4%	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	(5)	一昨年度(令和3年度)の自施設のプロセス指標(要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度)について、市町村から情報提供を受けましたか？	63.7%	×	×	○	○	○	○	×	○	○	×	○
	(6)	一昨年度(令和3年度)の自施設のプロセス指標(要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度)について、算出しましたか？	44.5%	×	×	○	×	○	×	×	○	○	×	○
	(7)	自施設の精度管理状況(プロセス指標やチェックリストの遵守状況)を評価し、改善に向けた検討を行っていますか？あるいは、都道府県の生活習慣病検診等管理指導協議会、市町村、医師会等から指導・助言があった場合は、それを参考に改善に努める体制がありますか？	87.8%	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○
遵守率			76.3%	66.7%	50.0%	100.0%	83.3%	100.0%	66.7%	33.3%	100.0%	100.0%	50.0%	100.0%
備考欄				通院患者は当院より結果説明。その他は中部地区医師会から結果郵送。										

大腸がん

85.7%

回収率 94.6%

No.	48	55	57	59	65	66	68	70	71	74	75	77	79
所属地区医師会	中部	中部	中部	中部	中部	中部	中部	中部	中部	浦添	浦添	浦添	浦添
施設区分	診療所	病院	病院	診療所	診療所	診療所	診療所	病院	診療所	診療所	病院	診療所	診療所
検診機関名	西平医院	アドベンチストメディカルセンター	ハートライフ病院	海風クリニック	読谷村診療所	こばし内科クリニック	たまきクリニック	中部徳洲会病院	フアミリークリニックきたなか	みやぎ内科循環器科ファミリークリニック	浦添総合病院健診センター	名嘉村クリニック	キンザー前クリニック
遵守率	88.5%	95.8%	95.8%	95.8%	68.8%	66.7%	43.8%	100.0%	72.9%	100.0%	95.8%	91.7%	100.0%

1 受診者への説明	(1)	受診者にがん検診に関する資料を検査前に配布していますか？	83.4%	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
	(2)	受診者に配布する資料として、市町村(集合契約の場合は地区医師会)から参考資料1の提供を受けていますか？	87.9%	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	(3)	受診者に配布する資料には下記の内容が記載されていますか？ ※検査後に資料を配布している場合や資料を配布していない場合は本設問は全て「×」とご回答ください。 ※参考資料1を配布している場合は本設問は全て「○」とご回答ください。													
		a	便潜血検査陽性で要精密検査となった場合、必ず精密検査を受ける必要があること	83.4%	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
		b	精密検査の方法(検査の概要、精密検査の第一選択は全大腸内視鏡検査であること、全大腸内視鏡検査が困難な場合はS状結腸内視鏡検査と注腸エックス線検査の併用になること)	82.8%	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
		c	精密検査結果は市町村へ報告することに加えて、他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、その結果を検診機関が共有すること	83.4%	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
		d	検査の有効性(便潜血検査による大腸がん検診には死亡率減少効果があること)と、がん検診の欠点(がん検診で必ずがんを見つけれられるわけではないこと、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合があること)	83.4%	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○
e		検診受診の継続(毎年)が重要であることに加えて、症状ある場合は医療機関の受診が重要であること	83.4%	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
f	大腸がんがわが国のがん死亡の上位であること	82.8%	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○		
遵守率			83.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
2 検査の精度管理	(1)	検査は、免疫便潜血検査2日法を行いましたか？	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(2)	下記の項目について、市町村(集合契約の場合は地区医師会)と検診機関の間で書面を取り交わしていますか？ ※契約市町村が複数ある場合は、一つでも書面で取り交わしていない市町村があれば「×」と回答してください。													
	a	便潜血検査キットのキット名	79.0%	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	○	
	b	測定方法(手法もしくは自動分析装置法)	79.0%	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	○	
c	カットオフ値または検出感度	77.1%	○	○	○	○	×	○	×	○	×	○	○		
遵守率			83.8%	100.0%	100.0%	100.0%	25.0%	100.0%	25.0%	100.0%	25.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
3 検体の取り扱い	(1)	便潜血検査を自施設で行っていますか？ ②の回答を選択した場合は委託先名をご記入ください。 ①行っている→(3)～(9)についてお答えください。 ②行っていない→(2)～(6)についてお答えください。		2	1	1	2	2	2	1	1	2	2	2	
	(2)	受診者から検体を回収してから検査施設へ引き渡すまでの間、冷蔵保存していますか？	96.8%	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(3)	検診結果は少なくとも5年間は保存していますか？	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(4)	採便方法についてリーフレットや採便キットの説明書などを用いて受診者に説明していますか？	97.5%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(5)	採便後即日(2日目)回収を原則としていますか？(離島や遠隔地は例外とします)	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(6)	採便後は検体を冷蔵庫あるいは冷所に保存するよう受診者に指導していますか？	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(7)	検査施設では検体を受領後冷蔵保存していますか？ (受領後すぐに検査している場合は、○としてください)	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(8)	検体回収後原則として24時間以内に測定していますか？ (検査機器の不調、検査提出数が想定以上に多かった場合を除きます)	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(9)	検査の方法は、大腸がん検診マニュアル(2021年度改訂版、日本消化器がん検診学会刊行)に記載された方法に準拠していますか？ ※測定原理により様々な検査キットがあり、判定は機械による自動判定の他に目視判定がある。検査キットの使用期限を守ると共に、日々、機器及び測定系の精度管理に努めなければならない。	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
遵守率			98.8%	87.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
4 システムとしての精度管理	(1)	受診者への結果の通知・説明は自施設で行っていますか？ ②の回答を選択した場合は委託先名をご記入ください。 ①行っている ②行っていない		1	1	1	2	2	2	2	1	2	1	1	
	(2)	受診者への結果の通知・説明、またはそのための市町村への結果報告の期間について、番号でお答えください。 ※(1)で②(行っていない)とお答えした施設は、結果通知の委託先に確認してお答えください。 ①検体回収後2週間以内 ②検体回収後4週間以内 ③その他(検体回収後5週間以降)	94.3%	2	3	2	2	2	2	2	2	1	2	1	
	(3)	昨年度(令和4年度)の貴施設の受診者数、要精検者数、精検受診者数、発見者数を市町村に報告していますか？ ※集合契約で地区医師会が事務代行し市町村への報告を行っている場合は、○と回答してください。	85.8%	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
	(4)	要精密検査となった受診者の精密検査方法及び精密検査(治療)結果(内視鏡診断、生検結果、内視鏡的治療または外科手術所見、病理組織検査結果)※を把握していますか？もしくは把握する体制がありますか？ ※市町村が行う地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指す。 ※集合契約で地区医師会が事務代行している場合も、把握の体制の有無についてご回答ください。	81.4%	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	(5)	一昨年度(令和3年度)の自施設のプロセス指標(要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度)について、市町村から情報提供を受けましたか？	63.7%	×	○	×	○	×	×	×	○	×	×	○	
	(6)	一昨年度(令和3年度)の自施設のプロセス指標(要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度)について、算出しましたか？	44.5%	×	○	○	○	×	×	×	○	×	○	○	
	(7)	自施設の精度管理状況(プロセス指標やチェックリストの遵守状況)を評価し、改善に向けた検討を行っていますか？あるいは、都道府県的生活習慣病検診等管理指導協議会、市町村、医師会等から指導・助言があった場合は、それを参考にして改善に努める体制がありますか？	87.8%	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	
遵守率			76.3%	66.7%	83.3%	83.3%	83.3%	50.0%	66.7%	50.0%	100.0%	66.7%	100.0%	100.0%	
備考欄															

大腸がん

85.7%

回収率 94.6%

No.	122	125	127	130	132	134	135	137	138	140	141	142	143
所属地区医師会	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇
施設区分	病院	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所
検診機関名	川平病院	こくら台ハートクリニック	前田胃腸科医院	嶺井医院	はざま胃腸内科クリニック	岸本整形リハビリクリニック	白井クリニック	琉生病院	さきはら内科	真玉橋クリニック	きなクリニック	首里内科クリニック	光輪会沖繩クリニック
遵守率	100.0%	95.8%	95.8%	91.7%	95.8%	95.8%	100.0%	100.0%	100.0%	75.0%	91.7%	100.0%	84.4%

1 受診者への説明	(1)	受診者にがん検診に関する資料を検査前に配布していますか？	83.4%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(2)	受診者に配布する資料として、市町村(集合契約の場合は地区医師会)から参考資料1の提供を受けていますか？	87.9%	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
	(3)	受診者に配布する資料には下記の内容が記載されていますか？ ※検査後に資料を配布している場合や資料を配布していない場合は本設問は全て「×」とご回答ください。 ※参考資料1を配布している場合は本設問は全て「○」とご回答ください。		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
		a	便潜血検査陽性で要精密検査となった場合、必ず精密検査を受ける必要があること	83.4%	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
		b	精密検査の方法(検査の概要、精密検査の第一選択は全大腸内視鏡検査であること、全大腸内視鏡検査が困難な場合はS状結腸内視鏡検査と注腸エックス線検査の併用になること)	82.8%	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
		c	精密検査結果は市町村へ報告することに加えて、他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、その結果を検診機関が共有すること	83.4%	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
		d	検査の有効性(便潜血検査による大腸がん検診には死亡率減少効果があること)と、がん検診の欠点(がん検診で必ずがんが見つかるわけではないこと、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合があること)	83.4%	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○
e		検診受診の継続(毎年)が重要であることに加えて、症状ある場合は医療機関の受診が重要であること	83.4%	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
f	大腸がんがわが国のがん死亡の上位であること	82.8%	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○		
遵守率			83.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	
2 検査の精度管理	(1)	検査は、免疫便潜血検査2日法を行いましたか？	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(2)	下記の項目について、市町村(集合契約の場合は地区医師会)と検診機関の間で書面を取り交わしていますか？ ※契約市町村が複数ある場合は、一つでも書面で取り交わしていない市町村があれば「×」と回答してください。		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	a	便潜血検査キットのキット名	79.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	b	測定方法(手法もしくは自動分析装置法)	79.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
c	カットオフ値または検出感度	77.1%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
遵守率			83.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
3 検体の取り扱い	(1)	便潜血検査を自施設で行っていますか？ ②の回答を選択した場合は委託先名をご記入ください。 ①行っている→(3)～(9)についてお答えください。 ②行っていない→(2)～(6)についてお答えください。		/	2	2	2	2	2	2	1	2	2	2	
	(2)	受診者から検体を回収してから検査施設へ引き渡すまでの間、冷蔵保存していますか？	96.8%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
	(3)	検診結果は少なくとも5年間は保存していますか？	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(4)	採便方法についてリーフレットや採便キットの説明書などを用いて受診者に説明していますか？	97.5%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(5)	採便後即日(2日目)回収を原則としていますか？(離島や遠隔地は例外とします)	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(6)	採便後は検体を冷蔵庫あるいは冷所に保存するよう受診者に指導していますか？	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(7)	検査施設では検体を受領後冷蔵保存していますか？ (受領後すぐに検査している場合は、○としてください)	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(8)	検体回収後原則として24時間以内に測定していますか？ (検査機器の不調、検査提出数が想定以上に多かった場合を除きます)	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(9)	検査の方法は、大腸がん検診マニュアル(2021年度改訂版、日本消化器がん検診学会刊行)に記載された方法に準拠していますか？ ※測定原理により様々な検査キットがあり、判定は機械による自動判定の他に目視判定がある。検査キットの使用期限を守ると共に、日々、機器及び測定系の精度管理に努めなければならない。	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
遵守率			98.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
4 システムとしての精度管理	(1)	受診者への結果の通知・説明は自施設で行っていますか？ ②の回答を選択した場合は委託先名をご記入ください。 ①行っている ②行っていない		/	2	2	2	2	1.2	1	1	1	2	1.2	
	(2)	受診者への結果の通知・説明、またはそのための市町村への結果報告の期間について、番号でお答えください。 ※(1)で②(行っていない)とお答えした施設は、結果通知の委託先に確認してお答えください。 ①検体回収後2週間以内 ②検体回収後4週間以内 ③その他(検体回収後5週間以降)	94.3%	1	1	1	1	2	2	1	1	2	1	1	
	(3)	昨年度(令和4年度)の貴施設の受診者数、要精検者数、精検受診者数、発見者数を市町村に報告していますか？ ※集合契約で地区医師会が事務代行し市町村への報告を行っている場合は、○と回答してください。	85.8%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	(4)	要精密検査となった受診者の精密検査方法及び精密検査(治療)結果(内視鏡診断、生検結果、内視鏡的治療または外科手術所見、病理組織検査結果)※を把握していますか？もしくは把握する体制がありますか？ ※市町村が行う地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指す。 ※集合契約で地区医師会が事務代行している場合も、把握の体制の有無についてご回答ください。	81.4%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
	(5)	一昨年度(令和3年度)の自施設のプロセス指標(要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度)について、市町村から情報提供を受けましたか？	63.7%	○	×	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×
	(6)	一昨年度(令和3年度)の自施設のプロセス指標(要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度)について、算出しましたか？	44.5%	○	○	×	×	×	×	○	○	○	×	○	
	(7)	自施設の精度管理状況(プロセス指標やチェックリストの遵守状況)を評価し、改善に向けた検討を行っていますか？あるいは、都道府県的生活習慣病検診等管理指導協議会、市町村、医師会等から指導・助言があった場合は、それを参考に改善に努める体制がありますか？	87.8%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
遵守率			76.3%	100.0%	83.3%	83.3%	66.7%	83.3%	83.3%	100.0%	100.0%	100.0%	66.7%	100.0%	
備考欄															

大腸がん

85.7%

回収率 94.6%

No.	144	145	146	147	150	152	153	154	155	157	158	160	163
所属地区医師会	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇
施設区分	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	病院	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	病院	診療所
検診機関名	くばがわ メディカル クリニック	首里協 同クリ ニック	シャロン クリニッ ク	叶クリ ニック	曙クリ ニック	小禄病 院	八重洲 クリニッ ク	輔仁クリ ニック	首里城 下町クリ ニック第 一	平良クリ ニック	那覇民 主診療 所	おもろま ちメディ カルセン ター	なかよし 内科クリ ニック
遵守率	62.5%	89.6%	100.0%	87.5%	100.0%	100.0%	58.3%	62.5%	75.0%	83.3%	89.6%	88.1%	95.8%

1 受診者への説明	(1)	受診者にご覧の検診に関する資料を検査前に配布していますか？	83.4%	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	(2)	受診者に配布する資料として、市町村(集合契約の場合は地区医師会)から参考資料1の提供を受けていますか？	87.9%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	(3)	受診者に配布する資料には下記の内容が記載されていますか？ ※検査後に資料を配布している場合や資料を配布していない場合は本設問は全て「×」とご回答ください。 ※参考資料1を配布している場合は本設問は全て「○」とご回答ください。														
		a	便潜血検査陽性で要精密検査となった場合、必ず精密検査を受ける必要があること	83.4%	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	
		b	精密検査の方法(検査の概要、精密検査の第一選択は全大腸内視鏡検査であること、全大腸内視鏡検査が困難な場合はS状結腸内視鏡検査と注腸エックス線検査の併用になること)	82.8%	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	
		c	精密検査結果は市町村へ報告することに加えて、他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、その結果を検診機関が共有すること	83.4%	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	
		d	検査の有効性(便潜血検査による大腸がん検診には死亡率減少効果があること)と、がん検診の欠点(がん検診で必ずがんが見つかるわけではないこと、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合があること)	83.4%	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	
e		検診受診の継続(毎年)が重要であることに加えて、症状ある場合は医療機関の受診が重要であること	83.4%	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○		
f	大腸がんがわが国のがん死亡の上位であること	82.8%	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×			
遵守率			83.8%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%		
2 検査の精度管理	(1)	検査は、免疫便潜血検査2日法を行いましたか？	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	(2)	下記の項目について、市町村(集合契約の場合は地区医師会)と検診機関の間で書面を取り交わしていますか？ ※契約市町村が複数ある場合は、一つでも書面で取り交わしていない市町村があれば「×」と回答してください。														
	a	便潜血検査キットのキット名	79.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	b	測定方法(手法もしくは自動分析装置法)	79.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
c	カットオフ値または検出感度	77.1%	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○			
遵守率			83.8%	100.0%	75.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	75.0%	100.0%		
3 検体の取り扱い	(1)	便潜血検査を自施設で行っていますか？ ②の回答を選択した場合は委託先名をご記入ください。 ①行っている→(3)～(9)についてお答えください。 ②行っていない→(2)～(6)についてお答えください。		2	1	2	2	2	2	2	2	2	1	1	2	
	(2)	受診者から検体を回収してから検査施設へ引き渡すまでの間、冷蔵保存していますか？	96.8%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(3)	検診結果は少なくとも5年間は保存していますか？	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(4)	採便方法についてリーフレットや採便キットの説明書などを用いて受診者に説明していますか？	97.5%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(5)	採便後即日(2日目)回収を原則としていますか？(離島や遠隔地は例外とします)	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(6)	採便後は検体を冷蔵庫あるいは冷所に保存するよう受診者に指導していますか？	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(7)	検査施設では検体を受領後冷蔵保存していますか？ (受領後すぐに検査している場合は、○としてください)	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(8)	検体回収後原則として24時間以内に測定していますか？ (検査機器の不調、検査提出数が想定以上に多かった場合を除きます)	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(9)	検査の方法は、大腸がん検診マニュアル(2021年度改訂版、日本消化器がん検診学会刊行)に記載された方法に準拠していますか？ ※測定原理により様々な検査キットがあり、判定は機械による自動判定の他に目視判定がある。検査キットの使用期限を守ると共に、日々、機器及び測定系の精度管理に努めなければならない。	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
遵守率			98.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
4 システムとしての精度管理	(1)	受診者への結果の通知・説明は自施設で行っていますか？ ②の回答を選択した場合は委託先名をご記入ください。 ①行っている ②行っていない		1	1	1	1.2	1.2	1	1	1	2	2	1	1	2
	(2)	受診者への結果の通知・説明、またはそのための市町村への結果報告の期間について、番号でお答えください。 ※(1)で②(行っていない)とお答えした施設は、結果通知の委託先に確認してお答えください。 ①検体回収後2週間以内 ②検体回収後4週間以内 ③その他(検体回収後5週間以降)	94.3%	1	3	2	1	2	2	1	1	2	1	3	2	2
	(3)	昨年度(令和4年度)の貴施設の受診者数、要精検者数、精検受診者数、発見者数を市町村に報告していますか？ ※集合契約で地区医師会が事務代行し市町村への報告を行っている場合は、○と回答してください。	85.8%	×	○		×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(4)	要精密検査となった受診者の精密検査方法及び精密検査(治療)結果(内視鏡診断、生検結果、内視鏡的治療または外科手術所見、病理組織検査結果)※を把握していますか？もしくは把握する体制がありますか？ ※市町村が行う地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指す。 ※集合契約で地区医師会が事務代行している場合も、把握の体制の有無についてご回答ください。	81.4%	○	○		○	○	○	×	×	○	×	○	○	○
	(5)	一昨年度(令和3年度)の自施設のプロセス指標(要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度)について、市町村から情報提供を受けましたか？	63.7%	×	○		×	○	○	×	○	○	×	○	○	○
	(6)	一昨年度(令和3年度)の自施設のプロセス指標(要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度)について、算出しましたか？	44.5%	×	○		×	○	○	×	×	○	×	○	×	×
	(7)	自施設の精度管理状況(プロセス指標やチェックリストの遵守状況)を評価し、改善に向けた検討を行っていますか？あるいは、都道府県的生活習慣病検診等管理指導協議会、市町村、医師会等から指導・助言があった場合は、それを参考に改善に努める体制がありますか？	87.8%	○	○		○	○	○	×	○	×	○	×	○	○
遵守率			76.3%	50.0%	83.3%	100.0%	50.0%	100.0%	100.0%	33.3%	50.0%	100.0%	33.3%	83.3%	66.7%	83.3%
備考欄																

大腸がん

85.7%

回収率 94.6%

No.	165	166	169	170	172	174	175	176	179	180	181	182	184
所属地区医師会	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇
施設区分	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	病院	診療所	診療所
検診機関名	安木内科	おろくハートクリニック	友寄クリニック	古謝内科医院	あらかき内科クリニック	メディカルプラザ大道中央	嘉数胃腸科外科医院	神谷医院	がきやクリニック	新川クリニック	大浜第一病院	若水クリニック	いらはクリニック
遵守率	52.1%	83.3%	70.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	95.8%	100.0%	95.8%	72.9%	43.8%	100.0%

1 受診者への説明	(1)	受診者にご覧の検診に関する資料を検査前に配布していますか？	83.4%	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○		
	(2)	受診者に配布する資料として、市町村(集合契約の場合は地区医師会)から参考資料1の提供を受けていますか？	87.9%	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		
	(3)	受診者に配布する資料には下記の内容が記載されていますか？ ※検査後に資料を配布している場合や資料を配布していない場合は本設問は全て「×」とご回答ください。 ※参考資料1を配布している場合は本設問は全て「○」とご回答ください。														
		a	便潜血検査陽性で要精密検査となった場合、必ず精密検査を受ける必要があること	83.4%	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	
		b	精密検査の方法(検査の概要、精密検査の第一選択は全大腸内視鏡検査であること、全大腸内視鏡検査が困難な場合はS状結腸内視鏡検査と注腸エックス線検査の併用になること)	82.8%	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	
		c	精密検査結果は市町村へ報告することに加えて、他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、その結果を検診機関が共有すること	83.4%	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	
		d	検査の有効性(便潜血検査による大腸がん検診には死亡率減少効果があること)と、がん検診の欠点(がん検診で必ずがんが見つかるわけではないこと、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合があること)	83.4%	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	
e		検診受診の継続(毎年)が重要であることに加えて、症状ある場合は医療機関の受診が重要であること	83.4%	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○		
f	大腸がんがわが国のがん死亡の上位であること	82.8%	×	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○			
遵守率			83.8%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%		
2 検査の精度管理	(1)	検査は、免疫便潜血検査2日法を行いましたか？	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	(2)	下記の項目について、市町村(集合契約の場合は地区医師会)と検診機関の間で書面を取り交わしていますか？ ※契約市町村が複数ある場合は、一つでも書面で取り交わしていない市町村があれば「×」と回答してください。														
	a	便潜血検査キットのキット名	79.0%	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		
	b	測定方法(手法もしくは自動分析装置法)	79.0%	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○		
c	カットオフ値または検出感度	77.1%	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○			
遵守率			83.8%	25.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	25.0%	25.0%	100.0%		
3 検体の取り扱い	(1)	便潜血検査を自施設で行っていますか？ ②の回答を選択した場合は委託先名をご記入ください。 ①行っている→(3)～(9)についてお答えください。 ②行っていない→(2)～(6)についてお答えください。		2	2	2	2	2	1	2	2	2	1	2	2	
	(2)	受診者から検体を回収してから検査施設へ引き渡すまでの間、冷蔵保存していますか？	96.8%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(3)	検診結果は少なくとも5年間は保存していますか？	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(4)	採便方法についてリーフレットや採便キットの説明書などを用いて受診者に説明していますか？	97.5%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(5)	採便後即日(2日目)回収を原則としていますか？(離島や遠隔地は例外とします)	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(6)	採便後は検体を冷蔵庫あるいは冷所に保存するよう受診者に指導していますか？	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(7)	検査施設では検体を受領後冷蔵保存していますか？ (受領後すぐに検査している場合は、○としてください)	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(8)	検体回収後原則として24時間以内に測定していますか？ (検査機器の不調、検査提出数が想定以上に多かった場合を除きます)	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(9)	検査の方法は、大腸がん検診マニュアル(2021年度改訂版、日本消化器がん検診学会刊行)に記載された方法に準拠していますか？ ※測定原理により様々な検査キットがあり、判定は機械による自動判定の他に目視判定がある。検査キットの使用期限を守ると共に、日々、機器及び測定系の精度管理に努めなければならない。	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
遵守率			98.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
4 システムとしての精度管理	(1)	受診者への結果の通知・説明は自施設で行っていますか？ ②の回答を選択した場合は委託先名をご記入ください。 ①行っている ②行っていない		1	1	1	1	2	1	2	1	2	2	1	1	1.2
	(2)	受診者への結果の通知・説明、またはそのための市町村への結果報告の期間について、番号でお答えください。 ※(1)で②(行っていない)とお答えした施設は、結果通知の委託先に確認してお答えください。 ①検体回収後2週間以内 ②検体回収後4週間以内 ③その他(検体回収後5週間以降)	94.3%	2	1	1	1	2	1	1	1	1	2	2	2	
	(3)	昨年度(令和4年度)の貴施設の受診者数、要精検者数、精検受診者数、発見者数を市町村に報告していますか？ ※集合契約で地区医師会が事務代行し市町村への報告を行っている場合は、○と回答してください。	85.8%	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(4)	要精密検査となった受診者の精密検査方法及び精密検査(治療)結果(内視鏡診断、生検結果、内視鏡的治療または外科手術所見、病理組織検査結果)※を把握していますか？もしくは把握する体制がありますか？ ※市町村が行う地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指す。 ※集合契約で地区医師会が事務代行している場合も、把握の体制の有無についてご回答ください。	81.4%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	(5)	一昨年度(令和3年度)の自施設のプロセス指標(要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度)について、市町村から情報提供を受けましたか？	63.7%	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○
	(6)	一昨年度(令和3年度)の自施設のプロセス指標(要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度)について、算出しましたか？	44.5%	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○
	(7)	自施設の精度管理状況(プロセス指標やチェックリストの遵守状況)を評価し、改善に向けた検討を行っていますか？あるいは、都道府県の生活習慣病検診等管理指導協議会、市町村、医師会等から指導・助言があった場合は、それを参考に改善に努める体制がありますか？	87.8%	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
遵守率			76.3%	83.3%	33.3%	83.3%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	83.3%	100.0%	83.3%	66.7%	50.0%	100.0%
備考欄																

大腸がん

85.7%

回収率 94.6%

No.	187	189	190	191	194	195	196	197	198	199	202	203	205
所属地区医師会	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	那覇	南部	南部	南部
施設区分	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	病院	診療所	病院	診療所
検診機関名	新垣クリニック	仲地胃腸内科クリニック	山城消化器内科医院	けいわクリニック	徳洲会新都心クリニック	仲本内科・小児科	のはら元氣クリニック	平田胃腸科・内科	かつれん内科クリニック	沖繩セントラル病院	ひめゆりクリニック	西崎病院健康センター	みんなのクリニック
遵守率	100.0%	100.0%	92.7%	100.0%	68.8%	95.8%	91.7%	100.0%	35.4%	100.0%	36.5%	91.7%	

1 受診者への説明	(1)	受診者にがん検診に関する資料を検査前に配布していますか？	83.4%	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	
	(2)	受診者に配布する資料として、市町村(集合契約の場合は地区医師会)から参考資料1の提供を受けていますか？	87.9%	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	
		受診者に配布する資料には下記の内容が記載されていますか？ ※検査後に資料を配布している場合や資料を配布していない場合は本設問は全て「×」とご回答ください。 ※参考資料1を配布している場合は本設問は全て「○」とご回答ください。		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	a	便潜血検査陽性で要精密検査となった場合、必ず精密検査を受ける必要があること	83.4%	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	
	b	精密検査の方法(検査の概要、精密検査の第一選択は全大腸内視鏡検査であること、全大腸内視鏡検査が困難な場合はS状結腸内視鏡検査と注腸エックス線検査の併用になること)	82.8%	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	
	c	精密検査結果は市町村へ報告することに加えて、他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、その結果を検診機関が共有すること	83.4%	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	
	d	検査の有効性(便潜血検査による大腸がん検診には死亡率減少効果があること)と、がん検診の欠点(がん検診で必ずがんを見つけれられるわけではないこと、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合があること)	83.4%	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○	
e	検診受診の継続(毎年)が重要であることに加えて、症状ある場合は医療機関の受診が重要であること	83.4%	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○		
f	大腸がんがわが国のがん死亡の上位であること	82.8%	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	○		
遵守率			83.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
2 検査の精度管理	(1)	検査は、免疫便潜血検査2日法を行いましたか？	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(2)	下記の項目について、市町村(集合契約の場合は地区医師会)と検診機関の間で書面を取り交わしていますか？ ※契約市町村が複数ある場合は、一つでも書面で取り交わしていない市町村があれば「×」と回答してください。		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	a	便潜血検査キットのキット名	79.0%	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	
	b	測定方法(手法もしくは自動分析装置法)	79.0%	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○	
c	カットオフ値または検出感度	77.1%	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	○		
遵守率			83.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	25.0%	100.0%	100.0%	100.0%	25.0%	100.0%		
3 検体の取り扱い	(1)	便潜血検査を自施設で行っていますか？ ②の回答を選択した場合は委託先名をご記入ください。 ①行っている→(3)～(9)についてお答えください。 ②行っていない→(2)～(6)についてお答えください。		2	2	2	2	1	2	2	2	2	1	2	
				那覇市医師会	那覇市医師会	那覇市医師会	那覇市医師会		那覇市医師会	那覇市医師会	那覇市医師会	那覇市医師会	南部徳洲会病院	那覇市医師会	
	(2)	受診者から検体を回収してから検査施設へ引き渡すまでの間、冷蔵保存していますか？	96.8%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(3)	検診結果は少なくとも5年間は保存していますか？	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(4)	採便方法についてリーフレットや採便キットの説明書などを用いて受診者に説明していますか？	97.5%	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	○	
	(5)	採便後即日(2日目)回収を原則としていますか？(離島や遠隔地は例外とします)	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(6)	採便後は検体を冷蔵庫あるいは冷所に保存するよう受診者に指導していますか？	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(7)	検査施設では検体を受領後冷蔵保存していますか？ (受領後すぐに検査をしている場合は、○としてください)	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(8)	検体回収後原則として24時間以内に測定していますか？ (検査機器の不調、検査提出数が想定以上に多かった場合を除きます)	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
(9)	検査の方法は、大腸がん検診マニュアル(2021年度改訂版、日本消化器がん検診学会刊行)に記載された方法に準拠していますか？ ※測定原理により様々な検査キットがあり、判定は機械による自動判定の他に目視判定がある。検査キットの使用期限を守ると共に、日々、機器及び測定系の精度管理に努めなければならない。	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
遵守率			98.8%	100.0%	100.0%	87.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	87.5%	100.0%	
4 システムとしての精度管理	(1)	受診者への結果の通知・説明は自施設で行っていますか？ ②の回答を選択した場合は委託先名をご記入ください。 ①行っている ②行っていない		2	2	2	1.2	1	2	2	2	2	1	1	
				那覇市医師会	那覇市医師会	那覇市医師会	那覇市医師会		那覇市医師会	那覇市医師会	那覇市医師会	那覇市医師会	那覇市医師会	那覇市医師会	
	(2)	受診者への結果の通知・説明、またはそのための市町村への結果報告の期間について、番号でお答えください。 ※(1)で②(行っていない)とお答えした施設は、結果通知の委託先に確認してお答えください。 ①検体回収後2週間以内 ②検体回収後4週間以内 ③その他(検体回収後5週間以降)	94.3%	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	2	
	(3)	昨年度(令和4年度)の貴施設の受診者数、要精検者数、精検受診者数、発見者数を市町村に報告していますか？ ※集合契約で地区医師会が事務代行し市町村への報告を行っている場合は、○と回答してください。	85.8%	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	
	(4)	要精密検査となった受診者の精密検査方法及び精密検査(治療)結果(内視鏡診断、生検結果、内視鏡的治療または外科手術所見、病理組織検査結果)※を把握していますか？もしくは把握する体制がありますか？ ※市町村が行う地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指す。 ※集合契約で地区医師会が事務代行している場合も、把握の体制の有無についてご回答ください。	81.4%	○	○	○	○	○	×	×	○	×	○	×	
	(5)	一昨年度(令和3年度)の自施設のプロセス指標(要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度)について、市町村から情報提供を受けましたか？	63.7%	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	
	(6)	一昨年度(令和3年度)の自施設のプロセス指標(要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度)について、算出しましたか？	44.5%	○	○	×	○	×	○	×	○	×	○	×	
(7)	自施設の精度管理状況(プロセス指標やチェックリストの遵守状況)を評価し、改善に向けた検討を行っていますか？あるいは、都道府県の生活習慣病検診等管理指導協議会、市町村、医師会等から指導・助言があった場合は、それを参考に改善に努める体制がありますか？	87.8%	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×		
遵守率			76.3%	100.0%	100.0%	83.3%	100.0%	50.0%	83.3%	66.7%	100.0%	16.7%	100.0%	33.3%	66.7%
備考欄												回答なし			

大腸がん

85.7%

回収率 94.6%

No.	206	207	208	209	212	213	214	218	219	220	223	224	230
所属地区医師会 施設区分	南部 病院	南部 診療所	南部 診療所	南部 診療所	南部 診療所	南部 診療所	南部 診療所	南部 診療所	南部 診療所	南部 診療所	南部 診療所	宮古 診療所	宮古 診療所
検診機関名	豊見城 中央病 院	豆の木 クリニッ ク	がじまる 診療所	糸満協 同診療 所	沖縄メ ディカル 病院	沖縄県 健康づく り財団	沖縄第 一病院	南部徳 洲会病 院	とよみ生 協病院	豊見城中 央病院付 属健康管 理センター	与那原 中央病 院	下地診 療所	うむやす みやあ す・ん診 療所
遵守率	66.1%	100.0%	91.7%	95.8%	88.1%	100.0%	77.1%	100.0%	95.8%	95.8%	72.9%	70.8%	39.6%

		206	207	208	209	212	213	214	218	219	220	223	224	230	
1 受診者への説明	(1) 受診者にご覧の資料に関する資料を配布前に配布していますか？	83.4%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
	(2) 受診者に配布する資料として、市町村(集合契約の場合は地区医師会)から参考資料1の提供を受けていますか？	87.9%	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	
	受診者に配布する資料には下記の内容が記載されていますか？ ※検査後に資料を配布している場合や資料を配布していない場合は本設問は全て「×」とご回答ください。 ※参考資料1を配布している場合は本設問は全て「○」とご回答ください。		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	a 便潜血検査陽性で要精密検査となった場合、必ず精密検査を受ける必要があること	83.4%	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
	b 精密検査の方法(検査の概要、精密検査の第一選択は全大腸内視鏡検査であること、全大腸内視鏡検査が困難な場合はS状結腸内視鏡検査と注腸エックス線検査の併用になること)	82.8%	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
	c 精密検査結果は市町村へ報告することに加えて、他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、その結果を検診機関が共有すること	83.4%	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
	d 検査の有効性(便潜血検査による大腸がん検診には死亡率減少効果があること)と、がん検診の欠点(がん検診で必ずがんを見つけれられるわけではないこと、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合があること)	83.4%	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×
e 検診受診の継続(毎年)が重要であることに加えて、症状ある場合は医療機関の受診が重要であること	83.4%	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
f 大腸がんがわが国のがん死亡の上位であること	82.8%	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	
遵守率		83.8%	14.3%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	
2 検査の精度管理	(1) 検査は、免疫便潜血検査2日法を行いましたか？	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(2) 下記の項目について、市町村(集合契約の場合は地区医師会)と検診機関の間で書面を取り交わしていますか？ ※契約市町村が複数ある場合は、一つでも書面で取り交わしていない市町村があれば「×」と回答してください。		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	a 便潜血検査キットのキット名	79.0%	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×
	b 測定方法(手法もしくは自動分析装置法)	79.0%	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×
c カットオフ値または検出感度	77.1%	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	
遵守率		83.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	25.0%	100.0%	100.0%	100.0%	25.0%	100.0%	25.0%	
3 検体の取り扱い	(1) 便潜血検査を自施設で行っていますか？ ②の回答を選択した場合は委託先名をご記入ください。 ①行っている→(3)～(9)についてお答えください。 ②行っていない→(2)～(6)についてお答えください。		1	2	2	2	1	1	1	1	1	1	2	2	
	(2) 受診者から検体を回収してから検査施設へ引き渡すまでの間、冷蔵保存していますか？	96.8%		○	○	○	○						○	○	
	(3) 検診結果は少なくとも5年間は保存していますか？	98.7%	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
	(4) 採便方法についてリーフレットや採便キットの説明書などを用いて受診者に説明していますか？	97.5%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(5) 採便後即日(2日目)回収を原則としていますか？(離島や遠隔地は例外とします)	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(6) 採便後は検体を冷蔵庫あるいは冷所に保存するよう受診者に指導していますか？	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(7) 検査施設では検体を受領後冷蔵保存していますか？ (受領後すぐに検査している場合は、○としてください)	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(8) 検体回収後原則として24時間以内に測定していますか？ (検査機器の不調、検査提出数が想定以上に多かった場合を除きます)	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(9) 検査の方法は、大腸がん検診マニュアル(2021年度改訂版、日本消化器がん検診学会刊行)に記載された方法に準拠していますか？ ※測定原理により様々な検査キットがあり、判定は機械による自動判定の他に目視判定がある。検査キットの使用期限を守ると共に、日々、機器及び測定系の精度管理に努めなければならない。	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
遵守率		98.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	85.7%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
4 システムとしての精度管理	(1) 受診者への結果の通知・説明は自施設で行っていますか？ ②の回答を選択した場合は委託先名をご記入ください。 ①行っている ②行っていない		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	(2) 受診者への結果の通知・説明、またはそのための市町村への結果報告の期間について、番号でお答えください。 ※(1)で②(行っていない)とお答えした施設は、結果通知の委託先に確認してお答えください。 ①検体回収後2週間以内 ②検体回収後4週間以内 ③その他(検体回収後5週間以降)	94.3%	2	2	2	2	2	2	2	2	1	2	1	1	
	(3) 昨年度(令和4年度)の貴施設の受診者数、要精検者数、精検受診者数、発見者数を市町村に報告していますか？ ※集合契約で地区医師会が事務代行し市町村への報告を行っている場合は、○と回答してください。	85.8%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	(4) 要精密検査となった受診者の精密検査方法及び精密検査(治療)結果(内視鏡診断、生検結果、内視鏡的治療または外科手術所見、病理組織検査結果)※を把握していますか？もしくは把握する体制がありますか？ ※市町村が行う地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指す。 ※集合契約で地区医師会が事務代行している場合も、把握の体制の有無についてご回答ください。	81.4%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
	(5) 一昨年度(令和3年度)の自施設のプロセス指標(要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度)について、市町村から情報提供を受けましたか？	63.7%	×	○	×	○	○	○	○	○	×	×	×	○	×
	(6) 一昨年度(令和3年度)の自施設のプロセス指標(要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度)について、算出しましたか？	44.5%	×	○	×	×	×	○	×	○	○	○	×	×	×
	(7) 自施設の精度管理状況(プロセス指標やチェックリストの遵守状況)を評価し、改善に向けた検討を行っていますか？あるいは、都道府県の生活習慣病検診等管理指導協議会、市町村、医師会等から指導・助言があった場合は、それを参考に改善に努める体制がありますか？	87.8%	×	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
遵守率		76.3%	50.0%	100.0%	66.7%	83.3%	66.7%	100.0%	83.3%	100.0%	83.3%	83.3%	66.7%	83.3%	
備考欄															

大腸がん

85.7%

回収率 94.6%

No.	231	234	235	236	237	239	241	244	249	250	251	253	255
所属地区医師会	宮古	宮古	宮古	-	那覇	中部	中部	中部	那覇	那覇	中部	南部	北部
施設区分	診療所	診療所	病院	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所
検診機関名	きしもと内科医院	池村内科医院	かりゆし病院	親泊内科	那覇市医師会生活習慣病検診センター	中部地区医師会検診センター	登川クリニック	いわした内科クリニック	のぶ内科クリニック	かいせいクリニック	川根内科	あかし内科クリニック	たいら内科クリニック
遵守率	81.3%	40.2%	39.6%	95.8%	100.0%	95.8%	95.8%	100.0%	95.8%	54.2%	64.6%	95.8%	91.7%

1 受診者への説明	(1)	受診者にがん検診に関する資料を検査前に配布していますか？	83.4%	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○
	(2)	受診者に配布する資料として、市町村(集合契約の場合は地区医師会)から参考資料1の提供を受けていますか？	87.9%	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○
		受診者に配布する資料には下記の内容が記載されていますか？ ※検査後に資料を配布している場合や資料を配布していない場合は本設問は全て「×」とご回答ください。 ※参考資料1を配布している場合は本設問は全て「○」とご回答ください。		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	a	便潜血検査陽性で要精密検査となった場合、必ず精密検査を受ける必要があること	83.4%	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○
	b	精密検査の方法(検査の概要、精密検査の第一選択は全大腸内視鏡検査であること、全大腸内視鏡検査が困難な場合はS状結腸内視鏡検査と注腸エックス線検査の併用になること)	82.8%	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○
	c	精密検査結果は市町村へ報告することに加えて、他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、その結果を検診機関が共有すること	83.4%	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○
	d	検査の有効性(便潜血検査による大腸がん検診には死亡率減少効果があること)と、がん検診の欠点(がん検診で必ずがんを見つけれられるわけではないこと、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合があること)	83.4%	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○
e	検診受診の継続(毎年)が重要であることに加えて、症状ある場合は医療機関の受診が重要であること	83.4%	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	
f	大腸がんがわが国のがん死亡の上位であること	82.8%	○	×	×	○	○	○	○	○	×	○	○	
遵守率			83.8%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%
2 検査の精度管理	(1)	検査は、免疫便潜血検査2日法を行いましたか？	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(2)	下記の項目について、市町村(集合契約の場合は地区医師会)と検診機関の間で書面を取り交わしていますか？ ※契約市町村が複数ある場合は、一つでも書面で取り交わしていない市町村があれば「×」と回答してください。		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
	a	便潜血検査キットのキット名	79.0%	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○
	b	測定方法(手法もしくは自動分析装置法)	79.0%	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○
c	カットオフ値または検出感度	77.1%	×	×	×	○	○	○	○	○	○	×	○	
遵守率			83.8%	25.0%	25.0%	25.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	25.0%	100.0%
3 検体の取り扱い	(1)	便潜血検査を自施設で行っていますか？ ②の回答を選択した場合は委託先名をご記入ください。 ①行っている→(3)～(9)についてお答えください。 ②行っていない→(2)～(6)についてお答えください。		1	1	2	2	2	1	2	2	2	1	2
	(2)	受診者から検体を回収してから検査施設へ引き渡すまでの間、冷蔵保存していますか？	96.8%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(3)	検診結果は少なくとも5年間は保存していますか？	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(4)	採便方法についてリーフレットや採便キットの説明書などを用いて受診者に説明していますか？	97.5%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(5)	採便後即日(2日目)回収を原則としていますか？(離島や遠隔地は例外とします)	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(6)	採便後は検体を冷蔵庫あるいは冷所に保存するよう受診者に指導していますか？	98.7%	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(7)	検査施設では検体を受領後冷蔵保存していますか？ (受領後すぐに検査をしている場合は、○としてください)	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(8)	検体回収後原則として24時間以内に測定していますか？ (検査機器の不調、検査提出数が想定以上に多かった場合を除きます)	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	(9)	検査の方法は、大腸がん検診マニュアル(2021年度改訂版、日本消化器がん検診学会刊行)に記載された方法に準拠していますか？ ※測定原理により様々な検査キットがあり、判定は機械による自動判定の他に目視判定がある。検査キットの使用期限を守ると共に、日々、機器及び測定系の精度管理に努めなければならない。	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
遵守率			98.8%	100.0%	85.7%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
4 システムとしての精度管理	(1)	受診者への結果の通知・説明は自施設で行っていますか？ ②の回答を選択した場合は委託先名をご記入ください。 ①行っている ②行っていない		1	1	1	1	1	1	2	2	2	1	1
	(2)	受診者への結果の通知・説明、またはそのための市町村への結果報告の期間について、番号でお答えください。 ※(1)で②(行っていない)とお答えした施設は、結果通知の委託先に確認してお答えください。 ①検体回収後2週間以内 ②検体回収後4週間以内 ③その他(検体回収後5週間以降)	94.3%	2	1	2	2	1	2	2	1	1	2	2
	(3)	昨年度(令和4年度)の貴施設の受診者数、要精検者数、精検受診者数、発見者数を市町村に報告していますか？ ※集合契約で地区医師会が事務代行し市町村への報告を行っている場合は、○と回答してください。	85.8%	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×
	(4)	要精密検査となった受診者の精密検査方法及び精密検査(治療)結果(内視鏡診断、生検結果、内視鏡的治療または外科手術所見、病理組織検査結果)※を把握していますか？もしくは把握する体制がありますか？ ※市町村が行う地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指す。 ※集合契約で地区医師会が事務代行している場合も、把握の体制の有無についてご回答ください。	81.4%	○	×	×	○	○	○	○	○	○	×	×
	(5)	一昨年度(令和3年度)の自施設のプロセス指標(要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度)について、市町村から情報提供を受けましたか？	63.7%	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×	×
	(6)	一昨年度(令和3年度)の自施設のプロセス指標(要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度)について、算出しましたか？	44.5%	○	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×
	(7)	自施設の精度管理状況(プロセス指標やチェックリストの遵守状況)を評価し、改善に向けた検討を行っていますか？あるいは、都道府県の生活習慣病検診等管理指導協議会、市町村、医師会等から指導・助言があった場合は、それを参考に改善に努める体制がありますか？	87.8%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
遵守率			76.3%	100.0%	50.0%	33.3%	83.3%	100.0%	83.3%	83.3%	100.0%	83.3%	16.7%	
備考欄														
													令和4年度の検診結果について発見者数以外は市町村へ報告済。	

大腸がん

85.7%

回収率 94.6%

No.	256	258	259	260	264	265	268	269	271	272	273	275	276
所属地区医師会	北部	北部	北部	北部	北部	北部	南部	那覇	中部	北部	中部	宮古	-
施設区分	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	病院	診療所	診療所
検診機関名	あき内科クリニック	大宮医院	やんばる協同クリニック	赤嶺内科	名護市屋我地診療所	大北内科胃腸科クリニック	かかず内科クリニック	仲松内科クリニック	嘉数医院	西大條診療所	与勝病院	中村胃腸科外科	日本健康倶楽部 沖縄支部
遵守率	91.7%	70.8%	72.9%	62.5%	81.3%		95.8%	100.0%				72.9%	73.5%

1 受診者への説明	(1)	受診者にがん検診に関する資料を検査前に配布していますか？	83.4%	○	○	○	×	○				○	○	
	(2)	受診者に配布する資料として、市町村(集合契約の場合は地区医師会)から参考資料1の提供を受けていますか？	87.9%	○	○	○	×	○				○	○	
	(3)	受診者に配布する資料には下記の内容が記載されていますか？ ※検査後に資料を配布している場合や資料を配布していない場合は本設問は全て「×」とご回答ください。 ※参考資料1を配布している場合は本設問は全て「○」とご回答ください。												
		a	便潜血検査陽性で要精密検査となった場合、必ず精密検査を受ける必要があること	83.4%	○	○	○	×	○				○	○
		b	精密検査の方法(検査の概要、精密検査の第一選択は全大腸内視鏡検査であること、全大腸内視鏡検査が困難な場合はS状結腸内視鏡検査と注腸エックス線検査の併用になること)	82.8%	○	○	○	×	○				○	○
		c	精密検査結果は市町村へ報告することに加えて、他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、その結果を検診機関が共有すること	83.4%	○	○	○	×	○				○	○
		d	検査の有効性(便潜血検査による大腸がん検診には死亡率減少効果があること)と、がん検診の欠点(がん検診で必ずがんを見つけれられるわけではないこと、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合があること)	83.4%	○	○	○	×	○				○	○
e		検診受診の継続(毎年)が重要であることに加えて、症状ある場合は医療機関の受診が重要であること	83.4%	○	○	○	×	○				○	○	
f	大腸がんがわが国のがん死亡の上位であること	82.8%	○	○	○	×	○				○	○		
遵守率			83.8%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%		100.0%	100.0%	
2 検査の精度管理	(1)	検査は、免疫便潜血検査2日法を行いましたか？	100.0%	○	○	○	○	○				○	○	
	(2)	下記の項目について、市町村(集合契約の場合は地区医師会)と検診機関の間で書面を取り交わしていますか？ ※契約市町村が複数ある場合は、一つでも書面で取り交わしていない市町村があれば「×」と回答してください。												
	a	便潜血検査キットのキット名	79.0%	○	○	×	○	×				×	×	
	b	測定方法(手法もしくは自動分析装置法)	79.0%	○	○	×	○	×				×	×	
c	カットオフ値または検出感度	77.1%	○	×	×	○	×				×	×		
遵守率			83.8%	100.0%	75.0%	25.0%	100.0%	25.0%	100.0%	100.0%		25.0%	25.0%	
3 検体の取り扱い	(1)	便潜血検査を自施設で行っていますか？ ②の回答を選択した場合は委託先名をご記入ください。 ①行っている→(3)～(9)についてお答えください。 ②行っていない→(2)～(6)についてお答えください。										2	1	
	(2)	受診者から検体を回収してから検査施設へ引き渡すまでの間、冷蔵保存していますか？	96.8%	○	×	○	○	○				○	○	
	(3)	検診結果は少なくとも5年間は保存していますか？	98.7%	○	×	○	○	○				○	○	
	(4)	採便方法についてリーフレットや採便キットの説明書などを用いて受診者に説明していますか？	97.5%	○	○	○	○	○				○	○	
	(5)	採便後即日(2日目)回収を原則としていますか？(離島や遠隔地は例外とします)	98.7%	○	○	○	○	○				○	×	
	(6)	採便後は検体を冷蔵庫あるいは冷所に保存するよう受診者に指導していますか？	98.7%	○	○	○	○	○				○	○	
	(7)	検査施設では検体を受領後冷蔵保存していますか？ (受領後すぐに検査をしている場合は、○としてください)	100.0%	○	○	○	○	○				○	○	
	(8)	検体回収後原則として24時間以内に測定していますか？ (検査機器の不調、検査提出数が想定以上に多かった場合を除きます)	100.0%	○	○	○	○	○				○	○	
	(9)	検査の方法は、大腸がん検診マニュアル(2021年度改訂版、日本消化器がん検診学会刊行)に記載された方法に準拠していますか？ ※測定原理により様々な検査キットがあり、判定は機械による自動判定の他に目視判定がある。検査キットの使用期限を守ると共に、日々、機器及び測定系の精度管理に努めなければならない。	100.0%	○	○	○	○	○				○	○	
遵守率			98.8%	100.0%	75.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		100.0%	85.7%	
4 システムとしての精度管理	(1)	受診者への結果の通知・説明は自施設で行っていますか？ ②の回答を選択した場合は委託先名をご記入ください。 ①行っている ②行っていない										1	1	
	(2)	受診者への結果の通知・説明、またはそのための市町村への結果報告の期間について、番号でお答えください。 ※(1)で②(行っていない)とお答えした施設は、結果通知の委託先に確認してお答えください。 ①検体回収後2週間以内 ②検体回収後4週間以内 ③その他(検体回収後5週間以降)	94.3%	2	2	2	2	2				2	2	
	(3)	昨年度(令和4年度)の貴施設の受診者数、要精検者数、精検受診者数、発見者数を市町村に報告していますか？ ※集合契約で地区医師会が事務代行し市町村への報告を行っている場合は、○と回答してください。	85.8%	○	○	○	○	○				○	○	
	(4)	要精密検査となった受診者の精密検査方法及び精密検査(治療)結果(内視鏡診断、生検結果、内視鏡的治療または外科手術所見、病理組織検査結果)※を把握していますか？もしくは把握する体制がありますか？ ※市町村が行う地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指す。 ※集合契約で地区医師会が事務代行している場合も、把握の体制の有無についてご回答ください。	81.4%	×	×	×	○	○				○	○	
	(5)	一昨年度(令和3年度)の自施設のプロセス指標(要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度)について、市町村から情報提供を受けましたか？	63.7%	○	×	○	×	○				×	×	
	(6)	一昨年度(令和3年度)の自施設のプロセス指標(要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度)について、算出しましたか？	44.5%	×	×	×	×	○				×	○	
	(7)	自施設の精度管理状況(プロセス指標やチェックリストの遵守状況)を評価し、改善に向けた検討を行っていますか？あるいは、都道府県の生活習慣病検診等管理指導協議会、市町村、医師会等から指導・助言があった場合は、それを参考にして改善に努める体制がありますか？	87.8%	○	×	○	×	○				○	○	
遵守率			76.3%	66.7%	33.3%	66.7%	50.0%	100.0%	83.3%	100.0%		66.7%	83.3%	
備考欄									回答なし		回答なし	回答なし	回答なし	

大腸がん

85.7%

回収率 94.6%

No.	281	282	283	284	285	286	287	290	291	292
所属地区医師会	宮古	中部	浦添	那覇	那覇	八重山	浦添	南部	八重山	宮古
施設区分	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所	診療所
検診機関名	Hirara生活習慣病クリニック	読谷紅いもクリニック	アイビーホームケアクリニック	安謝ファミリークリニック	一銀内科胃腸科クリニック	小田内科医院	幸喜内科・糖尿病・甲状腺クリニック	とみしろ内科	ぬちぐすい診療所	ひさまつクリニック
遵守率	71.9%	81.3%	72.9%	100.0%	100.0%	47.9%	100.0%	100.0%	46.9%	81.3%

1 受診者への説明	(1)	受診者にご覧の資料に関する資料を検査前に配布していますか？	83.4%	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	
	(2)	受診者に配布する資料として、市町村(集合契約の場合は地区医師会)から参考資料1の提供を受けていますか？	87.9%	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	
	(3)	受診者に配布する資料には下記の内容が記載されていますか？ ※検査後に資料を配布している場合や資料を配布していない場合は本設問は全て「×」とご回答ください。 ※参考資料1を配布している場合は本設問は全て「○」とご回答ください。		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
		a	便潜血検査陽性で要精密検査となった場合、必ず精密検査を受ける必要があること	83.4%	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○
		b	精密検査の方法(検査の概要、精密検査の第一選択は全大腸内視鏡検査であること、全大腸内視鏡検査が困難な場合はS状結腸内視鏡検査と注腸エックス線検査の併用になること)	82.8%	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○
		c	精密検査結果は市町村へ報告することに加えて、他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、その結果を検診機関が共有すること	83.4%	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○
		d	検査の有効性(便潜血検査による大腸がん検診には死亡率減少効果があること)と、がん検診の欠点(がん検診で必ずがんを見つけれられるわけではないこと、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合があること)	83.4%	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○
e		検診受診の継続(毎年)が重要であることに加えて、症状ある場合は医療機関の受診が重要であること	83.4%	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	
f	大腸がんがわが国のがん死亡の上位であること	82.8%	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○		
遵守率			83.8%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%	
2 検査の精度管理	(1)	検査は、免疫便潜血検査2日法を行いましたか？	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(2)	下記の項目について、市町村(集合契約の場合は地区医師会)と検診機関の間で書面を取り交わしていますか？ ※契約市町村が複数ある場合は、一つでも書面で取り交わしていない市町村があれば「×」と回答してください。		/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	a	便潜血検査キットのキット名	79.0%	×	×	×	○	○	×	○	○	×	×	
	b	測定方法(手法もしくは自動分析装置法)	79.0%	×	×	×	○	○	×	○	○	×	×	
c	カットオフ値または検出感度	77.1%	×	×	×	○	○	×	○	○	×	×		
遵守率			83.8%	25.0%	25.0%	25.0%	100.0%	100.0%	25.0%	100.0%	100.0%	25.0%	25.0%	
3 検体の取り扱い	(1)	便潜血検査を自施設で行っていますか？ ②の回答を選択した場合は委託先名をご記入ください。 ①行っている→(3)～(9)についてお答えください。 ②行っていない→(2)～(6)についてお答えください。		/	2	2	2	2	1	2	2	2	2	
	(2)	受診者から検体を回収してから検査施設へ引き渡すまでの間、冷蔵保存していますか？	96.8%	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
	(3)	検診結果は少なくとも5年間は保存していますか？	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(4)	採便方法についてリーフレットや採便キットの説明書などを用いて受診者に説明していますか？	97.5%	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
	(5)	採便後即日(2日目)回収を原則としていますか？(離島や遠隔地は例外とします)	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(6)	採便後は検体を冷蔵庫あるいは冷所に保存するよう受診者に指導していますか？	98.7%	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	
	(7)	検査施設では検体を受領後冷蔵保存していますか？ (受領後すぐに検査をしている場合は、○としてください)	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(8)	検体回収後原則として24時間以内に測定していますか？ (検査機器の不調、検査提出数が想定以上に多かった場合を除きます)	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	(9)	検査の方法は、大腸がん検診マニュアル(2021年度改訂版、日本消化器がん検診学会刊行)に記載された方法に準拠していますか？ ※測定原理により様々な検査キットがあり、判定は機械による自動判定の他に目視判定がある。検査キットの使用期限を守ると共に、日々、機器及び測定系の精度管理に努めなければならない。	100.0%	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
遵守率			98.8%	87.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	62.5%	100.0%		
4 システムとしての精度管理	(1)	受診者への結果の通知・説明は自施設で行っていますか？ ②の回答を選択した場合は委託先名をご記入ください。 ①行っている ②行っていない		/	1	1	1	1.2	1	1	1	1	1	
	(2)	受診者への結果の通知・説明、またはそのための市町村への結果報告の期間について、番号でお答えください。 ※(1)で②(行っていない)とお答えした施設は、結果通知の委託先に確認してお答えください。 ①検体回収後2週間以内 ②検体回収後4週間以内 ③その他(検体回収後5週間以降)	94.3%	2	2	2	1	1	2	2	2	1	1	
	(3)	昨年度(令和4年度)の貴施設の受診者数、要精検者数、精検受診者数、発見者数を市町村に報告していますか？ ※集合契約で地区医師会が事務代行し市町村への報告を行っている場合は、○と回答してください。	85.8%	×	○	/	/	/	/	/	/	/	/	
	(4)	要精密検査となった受診者の精密検査方法及び精密検査(治療)結果(内視鏡診断、生検結果、内視鏡的治療または外科手術所見、病理組織検査結果)※を把握していますか？もしくは把握する体制がありますか？ ※市町村が行う地域保健・健康増進事業報告に必要な情報を指す。 ※集合契約で地区医師会が事務代行している場合も、把握の体制の有無についてご回答ください。	81.4%	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
	(5)	一昨年度(令和3年度)の自施設のプロセス指標(要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中率)について、市町村から情報提供を受けましたか？	63.7%	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	(6)	一昨年度(令和3年度)の自施設のプロセス指標(要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中率)について、算出しましたか？	44.5%	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	
	(7)	自施設の精度管理状況(プロセス指標やチェックリストの遵守状況)を評価し、改善に向けた検討を行っていますか？あるいは、都道府県の生活習慣病検診等管理指導協議会、市町村、医師会等から指導・助言があった場合は、それを参考に改善に努める体制がありますか？	87.8%	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	
遵守率			76.3%	75.0%	100.0%	66.7%	100.0%	100.0%	66.7%	100.0%	100.0%	100.0%		
備考欄					令和4年度よりがん検診開始。	令和4年度よりがん検診開始。	今年度よりがん検診開始。	今年度よりがん検診開始。	今年度よりがん検診開始。	今年度よりがん検診開始。	今年度よりがん検診開始。	今年度よりがん検診開始。	2022年度・2023年度検診実績なしのこと。今年度よりがん検診開始。	